

看取りケア委員会

目標

利用者様の歩んでこられた楽しかった思い出や、趣味、やってみたい事に寄り添い施設生活の中で活かし、利用者様が生き生きと生活が送れるよう支援していきます

1. 利用者様個々の入居前後の情報収集の周知を行い、収集状況の確認をしていきます
2. 各ユニットで情報の共有を行い利用者様の思い出や、要望などが活かされる計画、実践などの確認と支援をしていきます
3. 看取りご希望の利用者様の尊厳を守り穏やかに人生の最期を過ごせるように生活ケアを行い、最期の思い出作りを大切にご家族様と一緒に支援していきます

年間計画

1. 利用者様の入居前の情報をフェースシート・看護サマリー・ご家族様から収集し、入居後の情報は日常の関わりの中で収集して行くよう周知する。菜の花ノートに記載ができていないか月1回の看取り委員会にて確認していく
2. 収集された利用者様の思い出や、要望などの計画、実践が行えているか各ユニットリーダーに状況を確認し活動を促していく
3. 看取りの利用者様を把握し看護師と連携をとりながら、その日その日の状況、会話内容、エピソードを確認する。居室内に思い出の写真を掲示し、ご家族様と共に個々に合わせた終末期を迎えられるよう、各ユニットの活動を確認・支援していく
4. 看取りケア委員会研修にて看取りの振りかえりをグループワークで行い学びをふかめる